

事前予約について

混雑緩和のため、本展ではオンラインによる事前予約制(日時指定券)を導入しています。会場でも当日券をご購入いただけますが、混雑状況により入場をお待ちいただく場合や、当日券の販売が終了している場合があります。詳しくは、ポンペイ展公式サイトをご覧ください。

ポンペイ

2022.1.14(金)-4.3(日)
東京国立博物館
TOKYO NATIONAL MUSEUM

「書字板と尖筆を持つ女性」(通称「サッフォー」)(部分) 博物館でのルール



- ゆっくり歩いて静かに見よう。
- 周りの人とはしっかり距離を取ろう。
- 作品やケースにはさわらず目で楽しもう。
- 館内でメモを取る時は鉛筆を使おう。
- 家を出る前に体調をチェックしよう。
- マスクを忘れずに着用してね。

開館時間：午前9時30分～午後5時 休館日：月曜日、3/22(火)

※ただし、3/21(月・祝)、3/28(月)は開館

主催：東京国立博物館、ナポリ国立考古学博物館、朝日新聞社、NHK、NHKプロモーション
特別協賛：住友金庫、協賛：大和ハウス工業、凸版印刷、竹中工務店 後援：イタリア大使館

観覧料(税込) 一般2,100円/大学生1,300円/高校生900円

展覧会公式サイト <https://pompeii2022.jp/>



こちらも見えてね!

公式Twitter @pompeii2022 公式Instagram @pompeii2022



「ナイル川風景」(部分)

NHKのコンテンツで特別展「ポンペイ」をもっと楽しもう!

NHK ARCHIVES アーカイブス

ポンペイのおもしろい
動画がたくさん!!

動画はここからみてね→



《アレクサンドロス大王のモザイクの魅力》

ひとまずチェック!



モザイク画を紹介。細かい石のかけらに注目!

空から撮影した古代都市ポンペイ



ポンペイを遡って
どんなところか
てみよう!

ポンペイの人たちのごちそう



ポンペイの人たち
は何を食べていた
のかな?

ポンペイの壁画「ディオニュソスの秘儀」



びじゅチューン!
「ひそひそと、秘儀の間で」がうまれるきっかけになった通称だよ。

※特別展「ポンペイ」では展示されません

びじゅチューン! 「ひそひそと、秘儀の間で」



ねこの美じゅつかん

3月下旬 放送予定

※決まり次第番組公式サイトで発表します。

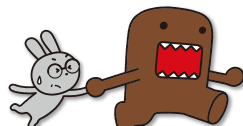
自由気ままなネコの目線で名画の謎をご紹介します。今回は特別展「ポンペイ」に遊びこむ!

<https://nhk.jp/nekonome>

防災・復興
明日を
まもるナビ



みんなが住んでいる日本には、噴火するかもしれない火山が100以上あります。火山の噴火にどう備えたらいいか、先生やおうちの人と覚えてみましょう。



このジュニアガイドは特別展「ポンペイ」の鑑賞の手引きとして小学校高学年から中学生を対象に作成しました

表紙作品:「辻音楽師」前1世紀

制作:東京国立博物館/NHK/NHKプロモーション デザイン:NEXD



そこにいた。

SPECIAL EXHIBITION

特別展

ポンペイ

2022.1.14(金)-4.3(日) 東京国立博物館 TOKYO NATIONAL MUSEUM

NHK ジュニアガイド



事前予約制を導入しています
中学生以下は観覧無料です

火山の噴火で埋まった古代都市ポンペイ

「バックス(ディオニュソス)と
ヴェスヴィオ山」62~79年

大噴火が起こる前の山の姿が、
家の壁に描かれていました。

昔はもっと
大きな山
だったよ



「辻音楽師」(部分)



ポンペイで何が
あったのか!?

4Kスペシャル「よみがえるポンペイ」
2022年2月6日再放送予定



噴火で山の形が
変わったんだ



現在のヴェスヴィオ山

ポンペイは2000年以上も前に今のイタリア南部にあった都市です。ローマ帝国の一部で、当時は1万人くらいの人びとが暮らしていたと考えられています。ところが、西暦79年に、近くにあるヴェスヴィオ山で大噴火がおこり、ポンペイの街は丸ごと火山灰で埋まってしまいました。

ポンペイの発掘!

つもった火山灰を発掘すると、2000年前の街がそのまま姿を現します。発掘によって、昔の人がどんな家に住んでいて、何を食べていたのか、何が好きだったのか分かります。遺跡は、昔の人びとの暮らしを記憶したタイムカプセルなのです!



火山灰に
埋もれた遺跡

4Kスペシャル「よみがえるポンペイ」
2022年2月6日再放送予定

「テーブル天板」
(通称「メント・モリ」)(部分)



「ナイル川風景」(部分)



「猛犬注意」(部分)

ポンペイ文化!

市民の家には、お気に入りの絵や飾りがたくさん!特に、家の壁に描かれていたフレスコ画と呼ばれる絵が有名です。ギリシャ神話をテーマにした絵や、エジプトなどの外国の風景を描いた絵が人気でした。



ポンペイの街を
のぞいてみよう!
コスミックフロント☆NEXT
「素粒子で探る 古代ローマ遺跡とマヤ遺跡」
2019年4月4日放送

ポンペイ

こんな都市!

ポンペイの街には劇場や運動場、浴場(風呂)のようなみんなのための施設がありました!浴場でおしゃべりし、劇場で演劇を見るのが住民の楽しみだったようです。剣闘士が戦いを演じる闘技場にもぎわっていました。



ポンペイって
どこにあるの?

くらべてみよう！ポンペイの暮らしと、弥生時代の日本の暮らし

イタリア

ポンペイでは城壁で囲まれた街の中に裕福な人びとが住んでいました。交易によって、小麦などの食料から美術品まで、さまざまな品物が海を越えて集まっていた。家にはいくつもの部屋や庭があり、壁や床はフレスコ画やモザイク画などの絵で飾られ、屋根には瓦がのっていました。



「パン屋の店先」50～79年

パン屋があった!?

ポンペイには街じゅうに30軒ほどのパン屋があり、朝早くから開く店もありました。住民たちは、パン屋やテイクアウトもできる料理店に行き、いつでも食事をとることができました。なんと、噴火で焼けてそのまま残った当時のパンが見つかっています。



「炭化したパン」79年

こんな昔に水道!?

ポンペイには水道が引かれ、山のきれいな水が運ばれていました。街じゅうに水汲み場があり、だれでも利用することができました。お金持ちの家や風呂屋で使われた水道の栓や、水が流れ出る吐水口(じゃぐち)は、現在のものとあまり変わりません。



「ライオン頭部形の吐水口」1世紀



「水栓」1世紀



ポンペイの人たちのごちそう
NHKスペシャル 文明の道(4)
「地中海帝国ローマ・東方への夢」
2003年7月20日放送

作品はすべてナポリ国立考古学博物館蔵 Photos©Luciano and Marco Pedicini

日本

弥生時代の日本では、多くの集落で米づくりや狩りで自給自足の生活をしていました。大きな集落の中には、まわりに環濠という溝を掘って、まもりを固めた集落もありました。家はワンルームの竪穴建物で、地面を掘りくぼめ、その上にワラや土をかぶせて屋根をかけたものでした。

提供：静岡市立登呂博物館



稲作が盛んだった

本館1室で
展示中
1/2～7/3

「土」[重要文化財]
弥生時代(後期)・1～3世紀
東京国立博物館蔵



本館1室で
展示中
1/2～7/3

弥生時代とは?

人ひととが力を合わせて水田で米づくりをはじめた時代です。主食の米は高床の倉庫や土器の中にたくわえ、家で調理して食べました。青銅や鉄など金属も使われるようになりますが、とても貴重で、主にお祭りの道具に使われました。



弥生時代の
稲作と暮らし
NHK for Schoolより

「突線鈕4式銅鐙」
弥生時代(後期)・1～3世紀
東京国立博物館蔵

※弥生時代の作品は本展には出品されません

ぶ ぶん
どこの部分が
さが
探してみよう!



じつ さい
実際の
おお
大きさを
だよ

ほ ば 幅280cmの「葉網と悲劇の仮面」
お がつ 大型モザイク
ほ づな ひ げき や めん
細かい石の
かけらに注目!

おお 大きく目を見開いた顔が左右に描かれています。これらは、演劇に出演する役者がかぶった仮面で、古代ギリシャでつくられた演劇を連想させます。うしろには、ザクロ、リンゴ、ブドウなど、さまざまな植物や果物がぎっしりと描かれています。

が
モザイク画とは?

モザイクとは、石やガラスを切って作った小さなかけらを寄せあわせてつくる絵や文様のことです。ポンペイでは、家の床をモザイク画でかざっていました。最高品質のモザイク画は、専門工房でプロの職人たちによってつくられ、船などで各地に運ばれていたようです。

どのようなつくり?

「葉網と悲劇の仮面」のモザイクは、光が当たる明るい部分と影の部分が見事に表現され、仮面や植物が立体的に見えます。そのひみつは、数ミリほどに細かく加工した石のかけらを使っていること、さまざまな色の素材を組み合わせていることにあります。このモザイクには20万個以上の石が使われていると考えられます。

どこで見つかった?

「ファウヌスの家」というポンペイで一番大きい家で見つかったモザイクです。家の玄関から広間に出る部分の床の一部でした。家にやってきた人が最初に見るモザイク画で、インパクトのある仮面がすぐに目に入ることでしょう。

このページに載っている魚や貝、エビのモザイクは「イセエビとタコの戦い」の一部です。

